

教科名	理数	科目名	理数数学発展		
開講年次	6	履修区分	選択必履修	単位数	4単位
使用教科書					
その他教材	キートレーニング数学演習 I・II・A・B・C [ベクトル] 受験編 (数研出版)				

科目のねらい

「理数数学 I」「理数数学 II」の範囲の復習をし、数学的な事象に関心を持ち、主体的に探究する力を養成する。さらに、その過程のなかで概念や原理・法則を理解し、知識として身につける。

年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	理数数学 I、理数数学 II の探究 標準問題演習を通して復習・理解し、事象の考察に活用できるように実力を養成する。 ①数と式、2次関数 ②図形と計量、データの分析、場合の数と確率 ③図形の性質、整数の性質、式と証明、複素数と方程式 ④図形と方程式、三角関数、指数・対数関数 ⑤微分法・積分法、統計的な推測 ⑥数列、ベクトル ※上記テスト範囲の詳細は授業で説明します。	<ul style="list-style-type: none"> ・12回の単元チェックテストをすることにより、アウトプットする力を育成する。単元チェックテストは、自分のペースに合わせて試験実施日に受験できる。 ・6年間の集大成として、数学と将来の生活についてのレポート課題を実施、数学と有用さを実感する。 ・指定された問題について、インタビューを実施し、適切な数学的表現を用いて議論する力を育成する。 ・SELF式個人演習とSELF式グループ演習を併用し個人の弱点強化を目指す。 	単元チェックテスト【AB】 レポート課題【C】 インタビューテスト【C】
後期	理数数学 I、理数数学 II の探究 応用問題演習を通して復習・理解し、事象の考察に活用できるように実力を養成する。 ①数と式、2次関数 ②図形と計量、データの分析、場合の数と確率 ③図形の性質、整数の性質、式と証明、複素数と方程式 ④図形と方程式、三角関数、指数・対数関数 ⑤微分法・積分法、統計的な推測 ⑥数列、ベクトル ※上記テスト範囲の詳細は授業で説明します。	<ul style="list-style-type: none"> ・12回の単元チェックテストをすることにより、アウトプットする力を育成する。単元チェックテストは、自分のペースに合わせて試験実施日に受験できる。 ・SELF式個人演習とSELF式グループ演習を併用し個人の弱点強化を目指す。 ・11月からは共通テスト演習を実施する。 	単元チェックテスト【AB】